



令和元(2019)年度

民泊を活用したまちづくり

訪日外国人観光客の急増や地域主導の観光・地域づくりの取り組み、さらには地域の生活そのものが観光対象化されるなど、観光・地域づくりのあり方は多様化しています。

そのような中で、平成30年6月に「住宅宿泊事業法(民泊新法)」が施行され、新たな選択肢ができるなど、まちづくりを取り巻く環境も変わってきています。

本研修では、新制度も含めた民泊の概要について理解したうえで、講義や事例、演習を通して、民泊の活用について考え、これからの地域の観光まちづくりについて考えます。

開催要領

日程

令和元(2019)年12月2日(月)～12月4日(水) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市町村等の企画、観光、商工関係部署等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員及び行政と協働実績のある NPO 職員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。

なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。

なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和元年10月21日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和元年

12月

2日(月)

11:00～

入寮受付・昼食

12:30～

開講・オリエンテーション

13:00～14:30

講義 観光・地域づくりの動向と民泊の可能性

立教大学観光学部教授 東 徹 氏

訪日外国人観光客の急増、地域主導の観光・地域づくりの取り組み（「観光まちづくり」）、さらには地域の生活そのものが観光対象化されるなど、平成の30年間に観光・地域づくりのあり方は大きく変わりました。研修の導入講義として、あらためて観光・地域づくりのあり方について考え、これと関連づけながら民泊の可能性、課題についてお話しいたします。

14:45～15:55

講義 民泊制度及び活用について

観光庁観光産業課民泊業務適正化指導室

平成30年6月に「住宅宿泊事業法（民泊新法）」が施行され、宿泊事業に新たな選択肢が追加されました。この時間には、民泊新法の概要についてご説明いただき、その活用について事例を交えながらご紹介いたします。

16:10～17:20

講義 民泊運営の実際

（調整中）

実際に民泊に関わっておられる方から、手続きや運営等について、また、運営しておられるなかでのメリットや課題、これからの展開などについてお話しいたします。

17:50～

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦（情報交換・交流）を深めます。

令和元年

12月

3日(火)

9:00～10:10

事例紹介 民泊によるまちづくり

株式会社百戦錬磨 代表取締役社長 上山 康博 氏

株式会社百戦錬磨では、民泊事業に関して、全国各地の自治体と連携して、プラットフォームとしての役割を担っておられます。自治体における民泊活用とまちづくりについて、事業者の立場からお話しいたします。

10:25～14:10

事例紹介 地域での取組事例

コーディネーター：京都外国語大学国際貢献学部教授 廣岡 裕一 氏

民泊を活用したまちづくりの取組事例（イベント民泊や農家民泊等々）を自治体や事業者からご紹介いただき、質疑なども交えながら、今後のまちづくりへの活用について考えます。

14:25～17:00

講義・演習 民泊を活用したまちづくり(グループ討議)

京都外国語大学国際貢献学部教授 廣岡 裕一 氏

講師の指導のもと、ここまでの講義・事例紹介をふりかえります。その後、小グループに分かれて、民泊の活用について意見交換し、今後のまちづくりへの可能性や課題などについて議論します。

17:00～

課外演習

令和元年

12月

4日(水)

9:25～12:00

演習 発表、講評、まとめ

京都外国語大学国際貢献学部教授 廣岡 裕一 氏

前日のグループ討議において議論した内容について発表し、全体で共有します。受講者からの質疑の後、講師からの講評をいただき、3日間の研修のまとめを行います。

12:00～12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。